

日本心理学会 第78回大会

2014年9月10日(水)～12日(金) 同志社大学

1号通信

2014年2月

ご挨拶

このたび、日本心理学会第78回大会を9月10日～12日に同志社大学今出川キャンパスで開催させていただくことになりました。

同志社大学の心理学は、86年の歴史を持ち、日本心理学会の開催は3回目になります。前回は1992年に今出川キャンパスで開催されました。このときの大会は大変な残暑で、当時まだ会場のエアコンは整備されておらず、団扇を配り、会場には急きょ氷柱を立てましたが、皆玉のような汗をかきながらの大会でした。今回も残暑は厳しいことを覚悟していただくざるを得ませんが、大会はすべての催しを同じ建物で開催する予定です。また、その建物は京都市営地下鉄「今出川」駅の改札口に直結していますので、参加者はほとんど外に出ることなく会場に入場できます。当然、全館冷暖房完備ですので、前回のような暑くてたまらないというご不快をお掛けすることは少ないものと思います。

今大会においても、従来のワークショップを廃止して公募によるシンポジウムの開催、チュートリアル・ワークショップの開催といった、前回大会の改革を踏襲する予定です。特に、優秀発表賞については、昨年立ち上げた学術大会運営小委員会で検討した結果、すべてのポスター発表を受賞対象とし、参加された会員全ての方に審査をしていただく方法で行うことが決定されました。公益社団法人の賞ですので、特に若手の研究者が受賞されれば非常に価値のあるものになると思います。ポスター発表者全員に受賞のチャンスがあります。レベルの高い、素晴らしい研究を大いにご発表くださいますようお願い申し上げます。

なお、日本心理学会では現在、認定心理士のデータベース検索を含む会員・認定心理士管理の一元化を目指して、システムの再構築を行っています。これを受けて、今大会から色々な点が異なってきます。例えば、会員の皆様には会員番号の入った会員証が配布されます。前もって大会参加費を前納されている方には、従来通り大会参加章が送られますが、当日参加される会員の方は会員証に記載されたコード番号(QRコード)を券売機にかざすことで大会参加の手続きが行われます。学会費などが未納の方には、即座にその情報がフィードバックされ、その場でのクレジットカードによる決済が可能になります。こうした大会の在り方の変革は、一つにはICP2016をにらんだ改革でもありますが、一方、どこでも大会を開催していただくことができる体制づくりをしようというものです。今大会がこの新体制の初めての全面的運用になります。このため、システムなどで何かトラブルが起こることがあるかもしれません。どうぞその節はお許しくくださいますようお願い申し上げます。

会場の同志社大学は京都市内の御所と相国寺に挟まれたところにあります。大学の構内には重要文化財となっている明治建築の洋館が多数あります。道路を挟んだところは京都御所、大学の北隣は水上勉の『雁の寺』の舞台、水琴窟で有名な瑞春院のある大本山相国寺など、観光にはこと欠きません。懇親会は京都ホテルオークラで、京都らしい出し物を検討中です。会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

京の街へ おいでやす

日本心理学会第78回大会準備委員会
委員長 鈴木 直人

<1号通信>には、以下のものが同封されています。

1. 1号通信(本書)
2. オンラインによる大会参加予約申込要領/発表申込要領
3. 宿泊手配のご案内
4. 観光案内

【1】 会期・会場

1. 会期：2014年9月10(水)、11(木)、12日(金)
2. 会場：同志社大学 今出川キャンパス(〒602-8580 京都市上京区今出川通り烏丸東入)
会場へのアクセス等については、以下の日本心理学会第78回大会ホームページをご覧ください。
<http://jpa2014.com/>

【2】 行事

1. 一般研究発表、公募シンポジウム、小講演、チュートリアル・ワークショップ、招待講演、公開講演会、大会企画シンポジウム、学会企画シンポジウム及び講習会
2. 懇親会
3. 会員集会(大会前日開催予定。国際賞・優秀論文賞・学術大会優秀発表賞・心理学ミュージアム作品賞授賞式を含む。別途、日本心理学会よりご案内予定)

【3】 大会参加予約申込み・各種発表申込み・大会諸費用払込み手続き締め切り

1. 大会参加予約、一般研究発表、公募シンポジウムへの応募、小講演推薦、チュートリアル・ワークショップ講師募集への応募、等の締め切りは、2014年5月12日(月)17時です。すべて大会ホームページ内受付サイト(4月1日(火)正午開設予定)を通じての申し込みとなります。
申し込み締め切りの延長はありませんので、期日にご注意下さい。
2. 大会諸費用払込み手続き締め切りも、2014年5月12日(月)17時です。大会諸費用はホームページからクレジットカード決済にてお支払いいただくか、指定コンビニエンスストアにてお支払いください。
過去2大会同様、請求額を印字済みの郵便払込支払票の送付はいたしません。
冊子版の発表論文集は希望者のみに送付いたします(会員のみ)。非会員で冊子版をご希望の方には大会当日お渡しいたします。なお、冊子版をご希望の場合は大会参加費が異なります(表1「大会諸費用」を参照のこと)。
注：プログラム編成の関係上、発表日時の指定はお受けできません。

【4】 一般研究発表

1. 一般研究発表の形式：一般研究発表はポスター発表のみで行います。
※発表の部門は、以下の通りです。
1 原理・方法、2 人格、3 社会・文化、4 臨床・障害、5 犯罪・非行、6 数理・統計、7 生理、8 感覚・知覚、9 認知、10 学習、11 記憶、12 言語・思考、13 情動・動機づけ、14 行動、15 発達、16 教育、17 産業・交通、18 スポーツ・健康、19 ジェンダー、20 環境
当該セッション中ポスターを掲示し、それを基に発表者と質問者とで個別に討論していただきます。1セッション2時間(予定)で、在席責任時間は60分です。
2. 大会優秀発表賞：日本心理学会優秀発表賞の審査を行います。第78回大会では一般研究発表すべてが審査対象となります。来場者(会員)すべてが審査者となり優れた発表に投票することができます。詳しい内容は日本心理学会ホームページ、2号通信(大会プログラム)等でお知らせいたします。
3. 発表の要件：“発表論文集への論文掲載”と“ポスター発表”の2条件を満たすことで公式発表と認められます。
4. 発表者の資格：責任発表者と連名発表者は、それぞれ以下の要件を満たしていることが必要です。なお、責任発表者は、連名発表者が発表資格要件を満たしていること、連名発表者となることを承諾していることについても必ず確認してください。

(1) 責任発表者

- a. 2014年5月12日(月)現在および大会当日、日本心理学会会員であること。
- b. “発表申込み手続き”を2014年5月12日(月)までに済ませていること。申込みの方法につきましては、同封の「発表申込要領」をご覧ください。申込み受付サイトの開設は2014年4月1日(火)正午の予定です。
- c. “発表論文集原稿”を2014年5月12日(月)までに登録していること。
- d. “大会参加費”の払込み手続きを2014年5月12日(月)までに完了していること。
- e. 日本心理学会2014年度会費を納入していること。
- f. 発表論文集登録の際、発表論文集原稿の著作権を日本心理学会に譲渡することについて、発表者全員分の意思を確認の上、責任を持って同意すること。

注1：一般研究発表（ポスター発表）の責任発表者となるのは、大会期間中1回に限ります。

注2：連名発表者がいる場合、責任発表者が連名発表者分の情報についても入力して、発表を申し込んでください。連名発表者の資格については下記(2)を参照してください。

注3：非会員の連名発表者がいる場合は、非会員連名発表者分の連名発表費（1人につき10,000円、表1「大会諸費用」を参照のこと）を払い込んでください。ただし、複数の発表に連名する非会員の発表費を重複して払う必要はありませんので、その場合、申込みの際に必ず支払い責任者（該当非会員が連名発表する責任発表者に限る）を指定してください。

注4：非会員の連名発表者が大会に予約参加する場合は、原則として責任発表者が非会員予約参加費（表1「大会諸費用」を参照のこと）を人数分まとめて払い込んでください。

注5：発表申し込み画面で入力された連名発表者と発表論文集原稿での連名者名が異なっていると、連名発表者が要件を満たさず発表取り消しとなる場合がありますので、ご注意ください。

《まだ会員でない方のために》

現在会員ではない方で、責任発表者としての発表を希望される方は、大会への参加登録や発表申込みに先立ち、日本心理学会への入会の手続きが必要です。入会するには2014年4月21日(月)正午(必着)までに日本心理学会事務局に入会申込書を提出し、入会審査を受け(入会を許可され)た上で、入会金および2014年度の会費を4月30日(水)までに納入することが必要です。入会金および年度会費の納入がないと発表資格要件を満たされず、発表申し込みが行われても取り消しとなります。入会申込書類をお持ちでない方は、日本心理学会ホームページ (<http://www.psych.or.jp/>) をご参照ください。なお、4月1日(火)以降は、Webから入会申込手続きを行うこともできるようになります。

(2) 連名発表者

- a. 当該発表について、責任発表者と共同で研究した者であること。
 - b. 原則として大会に参加し、当該の研究発表および討論に参加すること。
 - c. 会員の連名発表者については、前記(1)の a. d. の項目を満たすこと。
 - d. 非会員の連名発表者については、非会員連名発表費を支払っていること(前記(1)の注3を参照のこと)。
- 注：学部学生は、非会員連名発表者になることができません。

[5] 公募シンポジウム

会員の皆様に自主的にテーマ設定、企画、運営を行っていただくものです。時間は2時間(予定)です。企画代表者(会員(個人)に限る)は、2014年4月1日(火)開設予定の受付サイトを通じて2014年5月12日(月)までにお申込みください。詳しくは同封の「発表申込要領」をご覧ください。申し込み時に、テーマ(和文・英文)、企画趣旨(400字以内)、登壇予定者情報(会員・非会員の別、氏名、所属)、各話題提供者の発表要旨(200字以内)などの情報をご入力いただきます。採択された場合、企画主旨はそのまま大会発表論文集に記載されますのでその点ご注意ください。お申込みいただける件数は会員(個人)1名につき1件です。企画代表者以外の企画者がいる場合は2名以内、話題提供者5名以内、指定討論者2名以内、司会2名以内でシンポジウムを構成して下さい。申込み者多数の場合、選考により採択されない場合もあります。選考結果は大会準備委員会より7月上旬頃にE-mailにてご連絡します。

注：非会員の登壇者の方で、当該公募シンポジウムのみに参加される方も大会参加費が必要です(表1「大会諸費用」を参照のこと)。企画代表者が申込みの際に必ずお支払いください。

【6】 小講演

約1時間の講演をお願いする方(会員(個人))をご推薦ください。ご推薦いただける件数は会員(個人)1名につき1件です。申し込みは同封の「発表申込要領」をご覧のうえ、2014年4月1日(火)開設予定の受付サイトを通じて2014年5月12日(月)までにお願ひします。申し込み時に、講演の題目(和文・英文)と要旨(400字以内)、講演者情報(氏名、所属)、参加見込み人数などの情報をご入力いただきます。なお、推薦者には当日の司会もご担当をお願いいたします。

選考結果は大会準備委員会よりE-mailにて7月上旬頃に推薦者・講演者双方にご連絡します。採択後は、推薦者・講演者ともに関心を持ちそうな会員に積極的にお声がけいただき、活発な議論の場としていただくようお願いいたします。

【7】 チュートリアル・ワークショップ

心理学の研究や現場での実践に必要なスキルやノウハウを、熟達した講師の方々から受講者に直接ご指導いただく場、あるいは、それらに関心のある方たちの間で共有、議論する場、としてチュートリアル・ワークショップを設けます。

講師募集について：講師としてワークショップを開いていただける方を募集いたします。お申し込みは同封の「発表申込要領」をご覧のうえ、2014年4月1日(火)開設予定の受付サイトを通じて2014年5月12日(月)までにお願ひいたします。申し込み時に、タイトル(和文・英文)、趣旨(300字以内)、講師情報(代表者含め最大3名、会員・非会員の別、氏名、所属)、定員設定の有無などの情報をご入力いただきます。お申込みいただける件数は会員(個人)1名につき1件です。

申込み者多数の場合、選考により採択されない場合もあります。選考結果は大会準備委員会より7月上旬頃にE-mailにてご連絡します。

会場は一般教室ですので提供可能な設備は一般的な交流電源と無線LAN、PCおよびプロジェクタとなります。

受講について：どのようなチュートリアル・ワークショップが実施されるかについては、大会プログラムの発表(8月1日予定)と同時に公表し、受講予約受付サイトもあわせてオープンします。定員が設定されているワークショップは先着順で受け付けられます。受講予約ができるのは大会参加予約を5月12日(月)までに済ませた会員であり、それ以外の方々には実施当日の空き状況に応じて参加が可能となります。

<複数のプログラムに登壇予定の方へのお願い>

- 同一の研究者が、一般研究発表、招待講演、シンポジウム、小講演など複数のプログラムにわたって、発表者、講演者、企画者、司会者、話題提供者、指定討論者として参加されますと、プログラム編成が困難になり、また、対象の方が同時開催のプログラムに出席できなくなることが予想されます。したがって、プログラムの掛け持ちは、3件までにさせていただきますようお願いいたします。チュートリアル・ワークショップは小講演とのみ重複が予想されます。小講演の講演者・司会者を予定される方のみ、チュートリアル・ワークショップ講師となることを上記の3件にカウントして下さい。
- 掛け持ちが3件以内であっても、プログラム編成が困難な場合は準備委員会がご連絡の上、適宜調整をはからせていただきます。予めご了承ください。
- 小講演者(推薦者も含む)や公募シンポジウムに登壇予定の方は、大会参加予約申込みの手続きもお願ひします。

【8】 招待講演・公開講演会・企画シンポジウム

現在、準備を進めております。詳しくは、大会ホームページ および2号通信(大会プログラム)でお知らせします。

【9】 大会参加、一般研究発表などの申込み要領

1. 今大会ではすべての申込みの締め切りが2014年5月12日(月)となっています(8月1日予定のチュートリアル・ワークショップ「受講」の申込みを除く)。日程と費用の詳細は表1と図1をご覧ください。期限を過ぎますと予約扱いにならず、当日参加時の金額をご請求することになりますのでご了承下さい。
2. 申込み方法：大会ホームページからお申込みください。申込み受付サイトの開設は2014年4月1日(火)正午の予定です。詳しくは同封した「オンラインによる大会参加予約申込要領/発表申込要領」をご覧ください。

3. 大会参加費を納入された会員の方には CD-ROM 版の発表論文集を 1 部送付します。冊子版の発表論文集は希望者のみに送付します。大会参加費を納入された非会員の方には CD-ROM 版の発表論文集を大会当日受付にてお渡しします(冊子版の発表論文集を希望された場合も大会当日受付でのお渡しになります)。
4. 懇親会：大会 2 日目，9 月 11 日(木)夕刻に京都ホテルオークラで開催します。会費につきましては，表 1「大会諸費用」をご覧ください。
5. 日本心理学会の 2014 年度会費：年度会費の郵便払込取扱票は，日本心理学会より送付されます。年度会費を納入していない場合には，発表資格を失いますのでご注意ください。なお，3 月 3 日(月)オープン予定の日本心理学会 JPA マイページより，Web 上で会費納入手続きを行うことができますようになります。
6. 会員集会：大会前日，2014 年 9 月 9 日(火)午後に会員集会を行う予定です。会員集会の中で国際賞・優秀論文賞・学術大会優秀発表賞・心理学ミュージアム作品賞の授賞式が行われます。詳細は日本心理学会ホームページ(<http://www.psych.or.jp/>)，2 号通信(大会プログラム)等でお知らせします。
7. 日本心理学会と MOU (協力協定)を結んでいる各国心理学会会員(例えば，韓国心理学会等)会員の大会諸費用は，日本心理学会会員と同じ扱いとなります。申込みに関する条件等は 4 月 1 日開設の大会ホームページ英語版をご覧ください。

Members of organizations affiliated with the Japanese Psychological Association (e.g., Korean Psychological Association) are invited to attend the 78th JPA annual conference at same registration fees as JPA members. Please check the conference web site for details.

《第 78 回大会におけるリファンドポリシーについて》

第 78 回大会および関連行事への参加にあたり，納入された諸費用は返却できませんのでご了承ください。ただし，以下のような場合には，お支払いいただいた費用を返金いたします。

- a. 小講演や公募シンポジウム，一般研究発表など，申込みを行った全ての発表が採択されず，かつ大会への参加そのものをおやめになる場合
- b. 学会への入会審査により，入会が許可されなかった場合

【10】 同伴者の大会参加

参加者のご家族の方にも広く大会にご参加いただけるよう，また懇親会にもご参加いただけるよう配慮いたします。

1. 同伴参加者の大会参加費は，一人につき 1000 円です(中学生以下は無料)。ただし非会員に限ります。
2. 同伴参加者は懇親会にも参加できます。同伴者の懇親会参加費は一人につき 3000 円です(中学生以下は無料)。
3. 同伴者の大会参加は，当日大会会場の受付で承りますので，お申し出ください。大会参加費および懇親会費は当日受付にてお支払いください。
4. 同伴参加者には大会プログラムおよび冊子版の発表論文集を配布いたしません。また同伴参加者は，会場において発表や質問はできません。予めご了承ください。

【11】 大会当日に関する事項

1. 参加章：参加予約をされている会員(予約参加費納入済みの方)には，CD-ROM 版の発表論文集と共に参加章をお送りします(参加章ホルダーは当日会場でお渡しします)。非会員の方には当日受付にてお渡しします。
2. 当日参加：当日参加の方は，別途，日本心理学会事務局から送付される会員証をご持参いただき，会場受付の登録機により大会参加手続きを行っていただきます。会員証持参は今大会より導入される新しい制度ですが，円滑な学会運営のためご協力をお願いします。
3. 参加章の着用：当日大会会場内では必ず参加章を着用してください。係員が確認する場合がありますので予めご了承ください。
4. 託児室：大会会場内に託児室をご用意します(予約制)。希望される方は 8 月 1 日—8 月 20 日の間に大会準備委員会にお申し込みいただきます。詳しい申し込み要領は大会ホームページにてお知らせいたします。
5. 展示：大会期間中，書籍・機器の展示が行われます。
6. 録音・録画・写真撮影について：事務局において，大会の記録のため，シンポジウム等のビデオ撮影や会場内での写真撮影等を行うことがありますので予めご了承ください。なお，参加者の肖像権，発表における著作権への配慮のため，参加者が他者や他者の発表の録音，録画，撮影等を行うことは厳禁としますので，ご注意ください。

7. 障がいのある方への各種サポート：日本心理学会では、障がいのある方にもできる限り大会に参加していただけるよう、各種取り組みを行います。PC 通訳や手話通訳、車いす利用に伴う介助など、ご希望のサポート内容と日時を 8 月 1 日—8 月 20 日の間に大会準備委員会にお知らせください。詳しい申し込み要領は大会ホームページにてお知らせします。

【12】第 78 回大会における情報通信サービス等について

1. 大会会場における無線 LAN サービスの提供：参加者は大会会場で無線 LAN をお使いになれます。使い方は大会プログラムをご覧ください。
2. “My スケジュール” の導入：電子版の大会プログラムを検索し、興味のある発表を選ぶことで個人専用の参加日程を作成することができます。会場でも無線 LAN をご利用の上、オンラインで発表等を検索したり、要旨をご覧になることができます。ノート PC やスマートフォンおよびタブレットでお使いになれます。
3. 発表会場および会場周辺の電子マップの導入：“My スケジュール” でチェックした発表やその場で確認したい発表の会場について、電子マップ(会場案内図)がご利用になれます。また、会場周辺の飲食店などの情報も電子マップでご覧になれます。
4. 個人専用の論文集の作成：“My スケジュール” で作成した個人専用の参加日程を基に、電子版の論文集を作成することができます。

【13】プレゼンテーション用 PC について

1. 第 78 回大会では、一般研究発表（ポスター発表）以外の会場において PC とプロジェクタを用意します。OHP、35mm スライド、ビデオでの発表はできませんので、ご注意ください。
2. PC の OS は Windows 7、アプリケーションソフトは PowerPoint2010 を含んだ MS-Office2010、Internet Explorer9 となります。プレゼンテーション用のファイルを USB 接続のフラッシュメモリに入れて会場に持参し、必ずプログラム開始前に会場の PC のデスクトップにコピーして下さい。演題発表後、ファイルは事務局が責任をもって PC より削除いたします。
文字フォントは PowerPoint に設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊なフォントはご使用にならないでください。
日本語フォント・・・MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝
英語フォント・・・Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman
3. PowerPoint ファイルに他のファイル（静止画・動画・グラフなど）をリンクさせている場合は、事前に他のパソコンでの動作確認をしたフォルダをご持参いただき、会場 PC のデスクトップにコピーして下さい。
4. Macintosh で作成された PowerPoint ファイルを USB フラッシュメモリにて持参される場合は、事前に Windows 版 PowerPoint で問題なく表示されることを確認しておいてください。
5. ご自身の PC を持ち込まれる場合は、会場ディスプレイには通常の VGA 端子(ミニ D-Sub 15 ピン)接続または HDMI 接続となります。特に Mac を持ち込まれる場合は、これらの接続が可能となるアダプタを必ずご持参下さい。アダプタは会場には備えられていません。
6. 動画を利用される場合は原則的にご自身の PC を持参し、会場のプロジェクタに接続して下さい。
7. 詳細は 2 号通信(大会プログラム)及び大会ホームページにてご案内いたします。

【14】今後の通信予定

1. 2 号通信：全会員に大会プログラムをお送りします(2014 年 8 月上旬予定)。会員のうち、大会参加費を納入された方には CD-ROM 版の発表論文集、参加章を送付します。
2. 非会員の方には大会当日受付にて CD-ROM 版の発表論文集、参加章をお渡しします。なお、大会公式ホームページにて事前に大会プログラム・発表論文集をご覧になることができます。

注：冊子版の発表論文集は、希望された会員にのみ日本心理学会事務局に登録されている住所にお送りします(非会員の方には大会当日受付にてお渡しします)。住所を変更された場合には、早急に日本心理学会事務局にご連絡ください。

【15】 第 78 回大会に関するお問い合わせ先

1. 会場や大会全般に関するお問い合わせ

日本心理学会第 78 回大会準備委員会
〒610-0394 京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学心理学部
E-mail : jpa-2014@mail.doshisha.ac.jp TEL : 0774-65-8188

ご連絡は原則的に E-mail でお願いします（大学の教員研究室で大会準備を進めており不在のことも多いため）。

2. オンライン登録システムに関するお問い合わせ

登録ヘルプデスク 株式会社マイス・ワン
〒102-0083 東京都千代田区麹町 5 -1 弘済会館ビル
E-mail : jpa2014@mice-one.co.jp

3. 宿泊予約に関するお問い合わせ

株式会社 JTB 団体旅行京都支店 「日本心理学会第 78 回大会」係
〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 167 AYA 四条烏丸ビル 2 階
E-mail : psych@west.jtb.jp TEL : 075-284-0173（営業時間 9:30~17:30 土日祝休み）
担当：森，杉野

4. 発表論文集の購入に関するお問い合わせ

大会期間中，会場において発表論文集の販売は行いません。追加購入をはじめ，発表論文集に関するお問い合わせは，下記宛にお願いします。代金は 8,100 円（送料・消費税込）です。機関購入の場合は，機関名（領収書等の宛名名義），担当者，連絡先，部数等必要事項を明記の上，お申込みください。2014 年 4 月より受付を開始します。

日本出版貿易株式会社 海外営業二部
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 1 -2 -1
E-mail : serials@jptco.co.jp TEL : 03-3292-3753 FAX : 03-3292-0410

注意：予約参加申込をされる方で、冊子版発表論文集をご希望の方は、参加申込時にお申出ください。発表論文集が出来上がり次第、準備委員会から登録されている住所にお送りいたします。

また、当日参加の方で冊子版発表論文集をご希望の方は、日本出版貿易株式会社に直接お申込みください。

<学会入会，住所変更，年度会費等に関する連絡先>

公益社団法人日本心理学会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-23-13 田村ビル内
電話： 03-3814-3953 FAX： 03-3814-3954
E-mail : jpa@psych.or.jp
URL : <http://www.psych.or.jp/>

会員の住所変更や，年度会費納入状況の確認・お支払いは，2014 年 3 月 3 日（月）オープン予定の日本心理学会“JPA マイページ”より，Web 上で行うことができます。

なお，これまで通り Fax，E-mail による住所変更届も受け付けています。

また入会の手続きも，2014 年 4 月 1 日（火）より，Web から行うことができます。

従来通り，入会申込書のご提出（郵送）で手続きを希望される方は，日本心理学会ホームページより書類をダウンロードしてください。

Web からの各届出方法の詳細は，日本心理学会ホームページをご覧ください。

※現在会員ではない方で，責任発表者として発表を希望する方は，入会申込書を 4 月 21 日（月）正午（必着）までに日本心理学会事務局に提出し，入会審査を受けた上で 2014 年 4 月 30 日（水）までに入会金および 2014 年度の会費をお支払いください。

表 1 大会諸費用

- ※ 正会員の参加費は、発表の有無による違いはありません。
- ※ 責任発表がある場合は、必ず予約参加費をお支払いください。
- ※ 冊子版の発表論文集を希望される場合は大会予約参加費が異なります。

大会参加費		
	予 約	当 日
正会員(一般)	12,000 円	14,000 円
正会員(大学院生または学部卒 2 年以内)	1,000 円	12,000 円
非会員連名発表者・非会員公募シンポジウム登壇者	12,000 円	14,000 円
臨時会員*(一般)	-	14,000 円
臨時会員*(学部学生)	-	3,000 円
同伴参加者(中学生は無料)	-	1,000 円

大会参加費(冊子版発表論文集を希望する場合)		
	予 約	当 日
正会員(一般)	15,000 円	-
正会員(大学院生または学部卒 2 年以内)	13,000 円	-
非会員連名発表者・非会員公募シンポジウム登壇者	15,000 円	-

非会員連名発表費(責任発表者がお支払いください)	
	事前支払のみ
非会員連名発表者 1 名につき	10,000 円

懇親会参加費		
	予 約	当 日
一般	5,000 円	6,000 円
大学院生または学部卒 2 年以内	3,000 円	4,000 円
学部学生	-	3,000 円
同伴参加者(中学生は無料)	-	3,000 円

- * 臨時会員とは、会員以外で大会に参加する方です。
- * 予約なしで当日参加される方で、冊子版発表論文集の購入を希望される際は、6 ページの【15】4. 発表論文集の購入に関するお問い合わせをご参照ください。
- * チュートリアル・ワークショップに登壇される非会員講師の大会参加費は不要です。

図1 大会諸手続きの流れ

